

令和6年度使用教科用図書 第2回高砂市教科用図書選定委員会（音楽） 議事録

令和5年7月28日（金）

稲美町いきがい創造センター

発言者	内容
司会（会長）	音楽科の教科用図書について協議する。 教育出版について、いかがか。
委員	文字や写真が見やすい。
委員	同じ曲でも、指揮者で表現や解釈が変わることで、捉え方や感じ方が異なることを体験できる工夫がされている。
委員	聞き比べる活動があり、系統性がある。
司会（会長）	鍵盤ハーモニカの導入では、児童にとって無理のない学びになるように工夫されている。
	低学年の鑑賞では、身体表現が工夫できる。
司会（会長）	教育芸術社について、いかがか。
委員	内容がやや多いように感じる。
	鍵盤ハーモニカでは、構え等、細かく押さえている。
委員	生活との関連や、児童の興味関心に即した教材が多く取り入れられている。昔から親しまれている曲も、たくさん取り上げられている。
司会（会長）	総括すると、教育出版を1番に推薦し、教教育芸術社を2番に推薦してよいか。
委員	異議なし。